

# 奈良の印刷

しょういん

奈良の印刷 2022 7月号 第149号 (令和4年7月号)

奈良県印刷工業組合  
〒630-8215 奈良市東向中町6  
TEL 0742-26-5474 FAX 0742-95-5321  
<http://www.nara-inko.or.jp/>

(題字筆 池田源太・奈良教育大学名誉教授)



真言律宗総本山 西大寺

## 当工組令和4年

### 通常総会議事録

●日時 令和4年5月30日（月） 午後5時より

●場所 奈良市「JW マリオット・ホテル奈良」にて開催

●組合員総数 38人

●出席組合員 24人

（内訳 本人出席13人、委任状出席11人）

#### 〔議事の経過の要領〕

定刻、堀井清孝が司会者となり本総会における議長選出の方法を述べ、ただちに議案の審議に入る。

第1号議案 令和3年度事業並びに経過報告について  
議場にはかった処、満場意義なくこれを承認した。

第2号議案 令和3年度決算収支書の承認について  
1. 財産目録 2. 事業報告書

3. 貸借対照表 4. 損益計算書

5. 剰余金処分案  
ついては、監事御所名秀憲は、上記の書類を詳細に調査した処、いずれも正確適正であった旨を報告し、議場

にはかった処、満場意義なくこれを承認した。  
第3号議案 令和4年度事業計画（案）について

令和4年度の事業計画（案）を詳細にわたって説明させ、その可否を議場にはかり、満場一致をもってこれを承認可決した。

第4号議案 令和4年度収支予算（案）について

令和4年度の収支予算（案）を詳細にわたって説明させ、その可否を議場にはかり、満場一致をもってこれを承認可決した。

第5号議案 役員任期満了につき後任者選任の件

議長は当組合の役員全員が本通常総会の終結と同時に任期満了につき役員改選をする必要がある旨を述べ、この改選方法を指名推薦で行いたい旨を議場に諮ったところ、全員賛成したので議長は選考委員に堀井清孝、中島武宣、吉川均を指名した。選考委員は次のとおり理事、監事を選出し、また議場は全員当選と可決決定した。

（理事） 乾昌弘 吉川均  
近藤宏佳 中島武宣 植原雅勝  
沢井啓祐 藤澤均 中村宣廣  
藤山和徳 南良郎 笹田和男  
下村卓 福留伸一 堀井清孝

竹本久尚 松本貴至 金子裕志  
（監事） 御所名秀憲 吉岡義幸  
なお、被選任者はその就任を承諾した。

以上をもって議案の全部の審議を終了したので、閉会を宣し解散した。時に午後5時45分に終了。

総会終了後、関連企業様も参加の、ポスターコンクール表彰式・懇親会も行った。



懇親会の様子

6月10日（金）

近畿地区印刷協議会のリアル開催は2年半ぶりとなり、奈良が担当県であったので、会議はコンベンションホール、懇親会はJWマリオットホテル奈良で開催

### 近畿地区印刷協議会・総会 理事長会報告

#### ■福井県工組

・コロナによりほとんど活動できな

## CONTENTS

令和4年通常総会議事録	2
近畿地区印刷協議会・総会理事長会報告	2
経営革新・マーケティング委員会	3
環境・労務委員会	4
組織共済委員会	4
教育研修委員会	5
官公需対策委員会	6
合協賛企業広告	7

### もくじ

かったが、官公需対策・最低制限化価格について18年間要望し続けてきた結果、来年度にようやく検討してもらえることになった。

#### ■滋賀県工組

・3月12日に「淡海（おうみ）の色プロジェクト」キックオフ。  
組合員・学生・先生とともに「淡海（おうみ）の色つってどんな色」について模索。



全印工連 瀧澤会長



奈良工組 乾理事長

- ・今年中に12色を決め、来年中に24色まで拡大。
- ・決定した色は滋賀県内にあるコクヨ工場にて商品化してもらう予定。
- ・2025年の国体でも使用予定。

■京都工組

- ・移転する文化庁とタッグを組んでいきたい。
- ・第一回「スポGOMI大会」の開催。京都印刷会館周辺のごみ拾い活動(50人規模)。拾ったごみの量で得点を競う。

- ・働き方改革・高齢化社会の中でどのように事業を続けるか。

- ・組合紹介ビデオを作成した結果、あらたに3社が入会。

■大阪工組

- ・事業継承…継がす側目線ではなく、

継ぐ側目線での内容。

- ・DX:印刷未来トランスフォーメーションを実走することに重点。
- ・ペーパーサミット2022

印刷会社とデザイナーをマッチングさせる初めての試みはコロナ禍の中で参加人数が不安だったが、結果的には800人の参加で入場制限をした。12〜13社がマッチングした。2025大阪関西万博案件を調達できるように動いている。

■兵庫県工組

- ・印刷営業座談会…本年度は4回開催予定
- ・SDGsセミナー

- ・働き方改革事業支援で補助金650万円が国から補助された。

1. セミナーの開催(1回)
2. 労働条件の実態調査



3. 人材確保に向けた取り組み(小冊子・動画)

4. 共同で利用できるシステム開発いわず、DXのアナログ版(組合員同士の設備・共業のサポート)を作る予定

■和歌山県工組

- ・2年前に青年部が発足↓準会員含み20名

- ・官公需対策…MUDセミナー開催
- ・人権啓発センターにMUD提案をしてマッチングしたのがきっかけ。

本庁の仕様書にMUD・JPPSが入った。

◆経営革新・マーケティング委員会

当委員会は「経営革新支援事業」・「事業継承・継続支援事業」・「マーケティング支援事業」の3つを柱に展開する。事業概要は次の通り。

◇経営革新支援事業

- ①DX(デジタルトランスフォーメーション) 実装の推進・事例研究・情報発信

全印工連が推進するDXシステム「DX・PLAT」が8月に完成予定。

②MIS

(Management Information System: 基幹業務システム)の導入・活用活性化に向けた啓発・支援展開

DX・PLATの運用にはMISの導入が必須。東京工組では中小企業向けMISの構築が進められている。当委員会ではDXの制度設計そのものではなく、MISも含めた組合員のデジタル化推進を支援するための周知・啓発活動を行う。

③事業領域の拡大展開を支援するためのセミナーの開催・情報発信

DX・PLATなどデジタルの活用を通じた事業領域の拡大事例・成功事例の分析と情報発信を行う。

④「新・勝ち残り合宿ゼミ」(第2期)の開催

会社見学、講演等を通して経営計画を学ぶ。全印工連では、今後は印刷を核としつつ、周辺への事業領域拡大を推奨している。水平展開してWEBや動画など他の媒体に取り組み、或いは制作・編集・デザインなど印刷の前段階、紙加工・流通など後段階の領域に進出することも考えられる。

(DX・PLAT)に対しての意見情報交換)

全印工連のDXは、印刷会社同士を繋げて空いている工場を活用することで互いの稼働率を上げることを目的としている。参加グループは、同種の設備を有する会社同士、或いはデザイン・制作・製版・印刷・製

本・流通など業態の異なる会社同士の何れも可能であり、どのようなグループを作るかは利用者に委ねている。現在9つのグループができています。

・全印工連DX推進PT委員長の福田氏は、昨年のセミナーで「DXはライアンスありきだ」と述べていた。

・京都のセミナーでは、単色、二色など同種の機械を保有しているグループ、製版・印刷・製本など一つの工程の中のグループ等が試験運用をしているという説明だった。グループ内で特定のルールを定めることになるので、一品ごとの受注管理が必要になりMISが必須となる。一つの元データに沿えば仕事の効率上がる。

・設備の相互稼働率を上げるのがDXの狙い。いくつかのライアンスを組めば、自社の得意な仕事の稼働率が高まり利益率も上がる。稼働率が低い仕事は他社に任せることで無駄な設備の廃棄もできる。

◇事業承継・事業継続支援事業

全印工連の事業承継支援センターは後継者が見つからないので買ってくれる会社を探す、新しいエリアに進出したいので自社と親和性の高い印刷会社を探す等も可能。全印工連

の動画配信サービス「インカレ」の中で、「5分間でわかる事業承継・M&A」シリーズが定期的に発信されるので視聴して欲しい。

◇マーケティング支援事業

・デザイン経営および異業種・同業種セミナーの企画

中小印刷企業が「強み」を得る手法として「デザイン経営」を普及啓発していく。

◆環境・労務委員会

【報告事項】

1. 厚生労働省「令和4年6月までの雇用調整助成金の特別措置等について」

・この特別措置は令和4年9月まで延長され、10月以降は、「経済財政運営と改革の基本方針2022」に沿って見極めながら、8月には見直しがある。内容申請様式、金額等が変わっていくので、支給申請の都度厚生労働省HPより最新様式のダウンロードを行う事。

2. 厚生労働省「パワーハラスメント防止措置」が中小企業へ令和4年4月1日から義務化された。

職場における「パワーハラスメント」の定義は、①優越的な関係を背景とした言動 ②業務上必要かつ相応な範囲を超えたもの ③労働者の

就業環境が害されるもの3つの要素をすべて満たす行為となる。

3. 厚生労働省「36協定で定める時間外労働および休日労働について留意すべき事項に関する指針」

36協定に定める時間外労働の上限は、月45時間・年360時間となる。

4. 「法改正で何が変わるの？長時間労働是正編」(社会保険労務士会連合会)

働き方改革の関連法案の法改正により、年次有給休暇の時季指定義務労働時間の把握の実効性確保、時間外労働の上限規制等がスタートしている。

①すべての従業員が年次有給休暇を5日以上取得している。②年次有給休暇付与日や残日数を従業員ごとにきちんと管理している。③管理職や裁量労働制が適用されている人を含むすべての従業員の労働時間をタイムカードなどで把握している。④残業が必要なので36協定を締結、届け出している。⑤時間外労働は月45時間、年360時間の範囲内である。

【依頼事項】

1. 「中小印刷業モデル就業規則2021」の販売促進自社の就業規則の改善や就業規則の無い中小企業等あれば参考にしたい。2. 環境マネジメントシステム認証。

認定制度の普及推進

SR調達においても、また、SDGsの取り組みを含めて、環境推進を重視し、企業価値を高めるためにも環境マネジメントシステムに取り組んでいただきたいと依頼。

(1) GP(グリーンプリンティング)認定制度

(2) 環境推進工場登録制度

(3) ISO14001取得支援事業(NetEMS)

4. 日印産連・第21回環境優良工場表彰の応募協力

◆組織共済委員会

【報告事項】

1. 令和3年度組合員加入業績工組表彰について

全国組合員規模別一覧表を見ると、宮城工組が2社、千葉工組が1社増であった。大阪の加入状況は398社であり増やしていくことより減少に歯止めをかけることに注力している状況である。

組合員加入業績工組表彰制度は、1年前と比べて組合員数が4社以上増加した工組には報奨金50,000円、1〜3社増加した工組には報奨金30,000円が贈呈する制度である。2. 各共済制度の加入状況

「生命共済制度」(5月分)

全国での現在の契約額は、掛金の収納ベースの数値となっており、5月現在で加入事業、所数1,218社、加入者数14,221人、加入契約額は258億600万円となっています。加入事業所数は、前年度末と比較すると1%減となっています。

「設備共済制度」(5月分)

全国の加入状況は、310社の組合員に加入いただいています。そのうちオプシヨンのコースの地震災害補償コースには36社の加入をいただいています。

「医療・がん・介護共済」(4月1日) 全国の加入状況は、医療補償には188名、がん補償には61名の加入、前年同月と比較すると全体で5名の増加となっている。この制度をスタート時、目標加入者数は500名、一人でも多くの方の加入をと述べられた。

「災害補償共済制度」(3月1日現在) について

全国の加入状況は、「労災補償コース」では、IタイプとIIタイプ合わせて80社、2,670名の加入、「傷害補償コース」では、補償金額により3タイプあります。

【依頼事項】

1. 組合員台帳調査の実施

本年度は調査の実施年度になっている。スケジュールとしては8月上旬に組合員企業に配布し、9月末までに取りまとめ全印工連提出となっている。

2. クラウドバックアップサービスの普及、加入増強について

地震や自然災害時の危機管理は、どの企業にとっても事業継続の上で必須の事項である。

3. 安否確認システム「Safety Link 24」の周知拡大

スマートフォンアプリで画像や音声、GPSの位置情報も含めた回答を簡単・確実に集めることができ、的確に安否状況の確認を行えるシステムである。また、社員一人に対して6人までの家族を登録可能、登録されている家族間でお互いの安否が確認できる。スマートフォンアプリでは家族間でもGPS位置情報が共有できるので、災害時のBCP対策として非常に役立つアプリである。

4. 「医療・がん・介護共済制度」の普及、加入増強について

医療・がん共済に、新たに介護共済が加わり、昨年の7月から制度の補償がスタート。全印工連の介護共済は、公的介護保険制度要介護2以上

の認定を受けた場合、その状態が90日を超えて継続した場合に介護共済金(保険金)を一時金でお支払いする。

※ポイント

① いざ介護に直面した際の費用を一時金で300万円受け取れる。介護になると「車いすの購入や階段昇降機の設置等、一時的にかかる費用(インシヤル)」など月々にかかる介護費用とは別に一時的にかかる費用の平均は約70万円とも言われているのでこの費用を賄える。

② 共済金(保険金)があればヘルパーさんを雇用する等して介護負担が軽減できる。

「仕事と介護の両立」が可能になる。  
③ 告知ハードルは高くない。加入に際し告知は必要であるが、例えば高血圧症・高脂血症の方でも入院歴がなければ加入可能。ご両親が加入する(同居してなくてもOK)際にも組合員本人の代理告知も可能。

④ 割安に加入できる。規模メリットを活かした団体割引10%を適用しているため、割安に加入できる。

(共立) 杉崎氏

せつび共済制度は、従業員が少人数で事業を行われている組合員企業様にはメリットがある制度であると思っている。特にαで地震保険の

オプシヨンを付けると更にメリットがでると思う。

(第一生命保険) 北村氏

最大のメリットがスケールメリットを活かした格安掛金の生命共済制度であり、掛金が余ると配当金として返金する。

◆ 教育研修委員会

【報告事項】

1. 令和3年度技能検定プリプレス職種(DTP作業) 合格者数について

20都道府県にて実施され、1級・2級合わせて108名から受検申請があり、65名が合格しました。

令和2年度に比べると受検申請者数は3名減少しましたが、合格者数は13名増加した。

2. 技能検定プリプレス職種(DTP作業)の受検料減額の継続について

令和4年度より、技能検定受検料減額制度の対象年齢が34歳以下から24歳以下へ変更となりました。2022年4月1日時点で24歳以下(1997年4月2日以降に生まれた方)の2級受検者は9,000円減額され、実技・学科とも受検の場合は12,000円に、実技のみ受検の場合は9,200円となります。

【依頼事項】

1. 令和4年度印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の実施について

「提案営業・プレゼンテーションの知識」と「マーケティングの知識」の習得に重点を置いた印刷営業講座と、知識試験では単語の記述式問題の導入、技能試験では従来の積算見積課題に加え、提案型営業の課題としてマーケティングに関する記述式問題を導入した。令和4年度は現時点で3工組が実施する予定です。

今年度から、従前の対面式に加え印刷営業講座のオンライン化対応を開始いたします。コロナ禍での開催に有益なオンライン講座を、各地区において積極的にご利用ください。

2. 教育動画サイト「印カレ」全印工連の学んで得するTV」の周知・啓発について

昨年5月に開設した「印カレ」は、コロナ禍で教育動画へのニーズが高まる現状において、経営・マーケティング・営業などジャンル別に合計58本の動画を公開しており、総再生回数は2022年5月31日現在で4,080回。スマートフォンやタブレットでも視聴でき、いつでもどこでも見たいときに視聴可能なので、

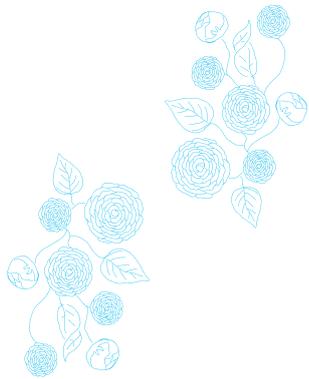
社員のスキルアップや自己啓発等に活用ください。

3. 全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及について

2019年12月1日からの新契約以降「コンプリートプラン」と「単体プラン」の2つに集約され、購入条件もアプリケーション1個から購入可能となっています。2020年12月1日からは、コンプリートプランの価格が1,200円引きの年額81,000円となり、よりお求めやすい価格設定となりました。

4. 組合支援セミナーの周知・啓発について

令和4年度から、富澤委員長が講師を務める「印刷会社のweb戦略」セミナーを新規に開講いたします。印刷会社に適したweb戦略とデジタルツールについて説明するセミナーですので、工組での開催をご検討くださいますようお願いいたします。



◆ 官公需対策委員会

【報告事項】

2022年4月18日～5月13日に実施した都道府県工組における官公需受注企業（組合員）を対象にした「官公需における随意契約と一般競争入札に関するアンケート」集計結果について回答社数は138社でした。

【協議事項】

アンケート結果について

① 随意契約について250万円未満とは知っていたか。という設問に知っているとの回答は35%に過ぎない。小規模の市町村は130万円未満となる

兵庫 実際は10万円以下は随契 他は入札になるといふところが多いのでは。

奈良 奈良の場合は消費税入れて5万円以下です。

② かつて随意契約案件が一般入札に変わった案件が33%増えた

金額としては50万円以下が多い。

③ ノウハウや技術面において他社にできない強みを発揮できる案件でも随契が認められず一般入札によって過度な競争にさらされ、価格の下落につながっていると感じると答えた企業が75%となっている。

④ 官公需において原材料の急上昇に伴い原価上昇分の価格転嫁の交渉は8割が行っているとの回答。

兵庫 原価上昇分を後で認めてくれるので入札前に話し合いをしている。

大阪 資材価格変動に伴う値段の上下はある程度の値段以上の発注依頼には契約書を交わすのでそこに書いている。

兵庫 CSRの評価基準について（SR調達）調達先のCSR判断・評価 どういう評価基準があるのか。

障がい者を雇用 環境に配慮しているか 女性をどれくらい雇用しているかなど。

オフセット機をもっているなど設備の評価もあると思う

その他にはどういう評価基準があるのか。

委員長 SDGsのゴールにマッチするのがあればとも思う

県に本社も工場もあるが基準として持っていないところは1.1をかけるとか、障がい者がある一定のパーセンテージ雇用しているところは0.9をかけるとか、そこでの価格評価をしてもらえればありがたい。

地元で雇用もして設備の投資もしているところを見てほしい。

⑤大手・ネット印刷・ブローカー・県外業者等の入札参加に関するものとして

入札参加資格に印刷機の有無も確認しないような市・町が多い。何のための設備投資・人材確保かわからない。ブローカーであるうが何であるうが一緒に「見積もり・入札」に参加させるので金額がどんどん落ちていく。ダンピングの温床以外の何物でもない。

奈良 評価方式としてカーボン0宣言をしているところの広報誌の入札で町外業者であったが

地元の業者と同じくらいの値段だったが水なし印刷ということで決めたもらった。

各県のSDGs制度を生かすためにも条件化されるような動きが欲しい。

各企業が特色を出していかないとしょうがないところもある。

「奈良県の場合今後お願いしたいことは奈良県内で印刷機が置いてあること県内で印刷する」という一文を付け足してもらおうとすべてのことが変わってくると思う。

⑥ペーパーレス・DXに関するものについて

教科書のデジタル化については学力の面、健康（視力）の面など、多面

的に検討するべきだと思う。思考力や理解力の育成には紙の方がはるかに優れていると思う。デジタル化を進めた他国の例を研究すべきである。

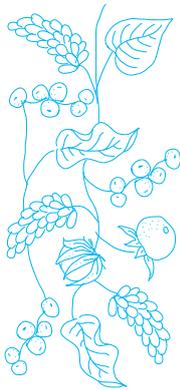
アンケート結果は全印工連から経済産業省・中小企業省に調達の改善要望としてはたつきかけ↓省庁から通達として出される↓会計局・中央会↓各行政に行かない場合もある

通達を実行するかしないかは各地域の会計局の取組み。残念ながら拘束力はない。

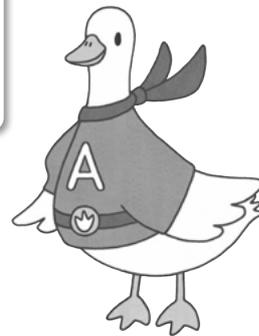
アンケートの結果は議員連盟にも出されているので紙の値上げ率がなぜ同一なのかとか調べていただけたらと思う。

奈良県は6年たってようやく著作権のことに一段落の片が付いた。気長に一歩ずつすすめていくしかない。

最終的には議員連盟に名前がある方に相談。地元で発注してくださいという一文を決められるのは政治の力しかないとのこと。



心配な「がん」の備えに



アフラックの  
生きるためのがん保険  
ALL-in

**No.1**

がん保険  
医療保険  
保有契約件数  
令和元年版 インシュアランス生命保険統計号  
約**4世帯に1世帯**がアフラックの保険に加入  
(詳細はホームページをご確認ください)

●契約年齢●  
**0歳～  
満85歳まで**

※ご契約内容により異なります。

がんをきむ  
病気や  
ケガの  
備えに

NEW



NEW/  
医療保険

**EVER**  
Prime

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

**三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社**

☎0120-357-212 FAX03-3233-6754

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

**Aflac**

アフラック  
東京第一法人営業部  
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1  
新宿三井ビル19階  
Tel.03-3344-1446 Fax.03-3348-0565

AFツール-2020-0349-2103005 11月10日

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)  
大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401

菊全印刷に新風を RMGT970 誕生

新開発のRMGT 970 は、最大紙寸法 650×965 mm。菊全判用紙やK判用紙に、ジャストサイズです。

**RMGT リョービMHI**  
グラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江 2-20-43 TEL 072-655-0182  
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

皆さまと共に100年。  
モトヤは「環境」と「価値」を考える印刷資材ECO no MISTでSDGsの九つのゴールの実現に協力していきます。

MOTOYA 100th ありがとう これからも皆様と共に

モトヤの環境対応資材

**ECO no MIST**

ECO no MISTは、消耗品による環境改善を実現します。

ECO no MIST 全商品はグリーンプリンティング (GPマーク) を認証取得しています。

株式会社 **モトヤ** 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)  
東京・横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

一生涯のパートナー

**第一生命**

私たち第一生命は、お客さまの大切な人生、大切な人、大切な未来のために、保険というかたちある「安心」をお届けし、その「安心の絆」を確かなものにしていくことを願っています。私たちは、これからも、お客さまの「一生涯のパートナー」として、「生涯設計」によって、かたちある「安心」をつくり、届け、広めてまいります。

第一生命保険株式会社 奈良県奈良市角振町18 奈良第一生命ビル2F TEL 0742-26-2821(代)  
奈良支社 第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

**KOMORI**

KOMORI KP-Connect

**CONNECTED AUTOMATION**

— 印刷DX 新しい世界への扉 —

「データの一元化」「見える化」「整流化」「自動化」

Cloud Dashboard, MIS, Management Information System, AUTOMATION, Progress, Offset Press, Digital Press, Post Press, VISUALISATION, Signage Dashboard, Clients PC

株式会社 小森コーポレーション  
本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806  
西日本支社 〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051

コネクテッド・オートメーション についての詳細はこちら